

# 地域密着型金融推進計画

(平成21～23年度)

水沢信用金庫

項目	具体的取組策
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	
(1)創業・新事業支援	奥州市等の制度融資や支援機関との連携を活用し、地域企業の新規事業を支援します。
(2)経営改善支援	企業支援課の経営改善指導などにより事業支援を継続します。東北地区協会が主催するビジネスマッチング事業に積極的に取り組みます。
(3)事業再生支援	中小企業再生支援協議会の活用を図り、事業再生の支援に努めます。
(4)事業承継支援	「みちのく奥州イブニングサロン」への参加を継続し、地域の産学官と共に支援に努めます。
2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1)担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み	信用保証協会の活用などによる資金支援に努めます。
(2)「目利き機能」の発揮に向けた取組み	研修派遣や通信講座受講を通じて職員のレベルアップを図ります。
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的」再生への取組み	奥州市中心市街地活性化協議会への参加を継続し、地域の活性化に取り組みます。
(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供	地域を担う若い世代の金融経済知識の普及に努めます。
4. 信用金庫に特に求められる事項	
(1)地域社会への貢献・還元	地域振興イベントなどへの協賛・参加、毎月の清掃活動を継続します。
(2)会員組織の充実	お客様組織である、「すいしん会」「青信会」の更なる活性化を推進します。
(3)お客様のニーズを踏まえた商品の提供	お客様のニーズに合った新たなローン商品を提供します。また、住宅ローンの商品内容見直しなど、地域の皆様の期待にお応えする商品の提供に努めます。
(4)経営力の強化	地域経済へ持続的に貢献できるよう、ガバナンスの強化、コンプライアンス態勢・リスク管理態勢の強化等、経営力の更なる強化に努めます。